



第2次中期経営計画の進捗状況

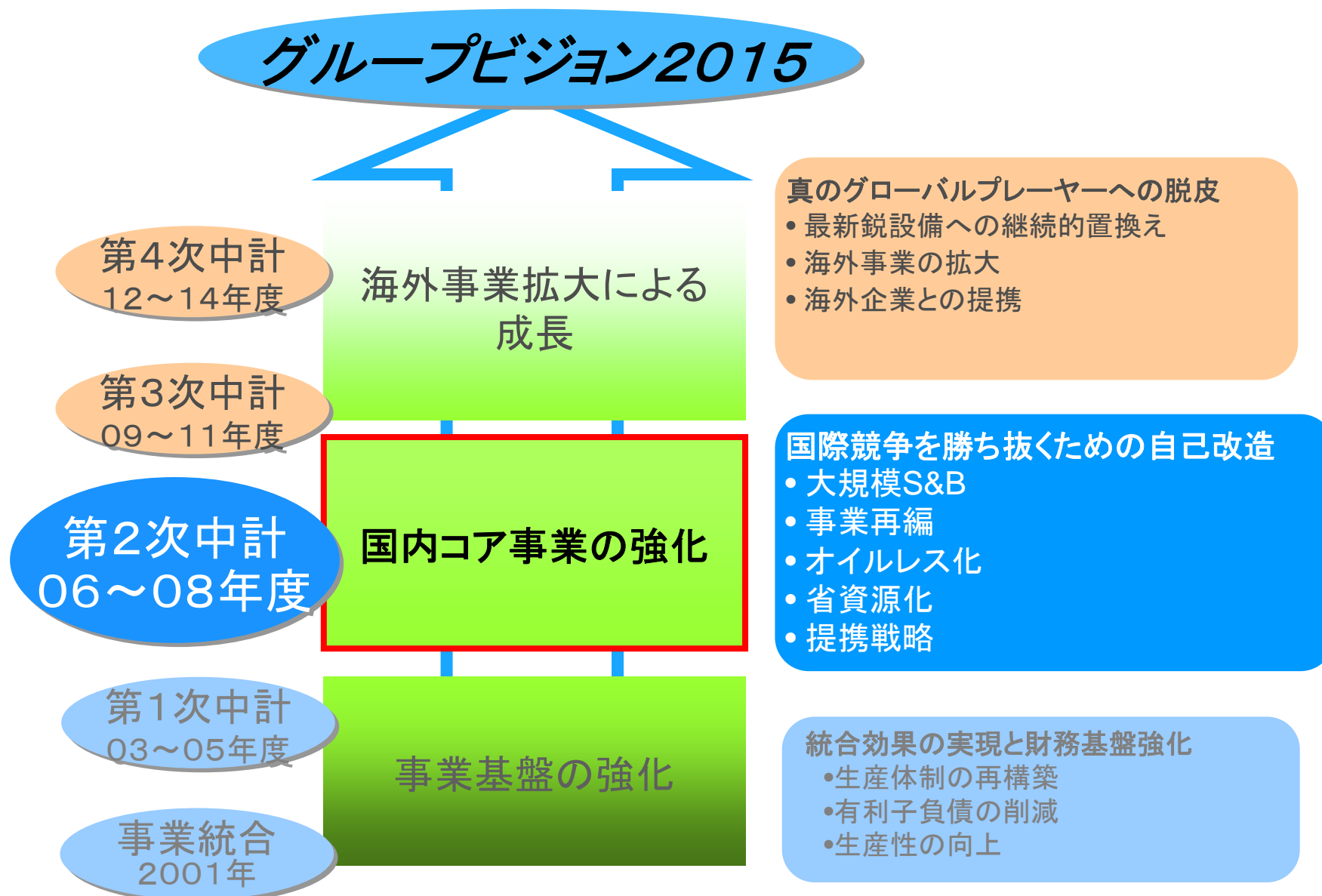


決算・経営説明会
2008年5月12日

株式会社日本製紙グループ本社

1. 第2次中計の位置づけと課題
2. 重点施策の取り組み状況
3. 収益計画と見通し
4. 今年度の重点課題

● 第2次中計の位置づけと課題



● 重点施策の取り組み状況

- 国際競争を勝ち抜くための自己改造
 1. 大規模S&Bと事業再編
 2. 燃料転換(オイルレス化)
 3. 資源確保
 4. 輸出拡大
 5. 提携戦略

規模、基礎的競争条件、技術力、市場

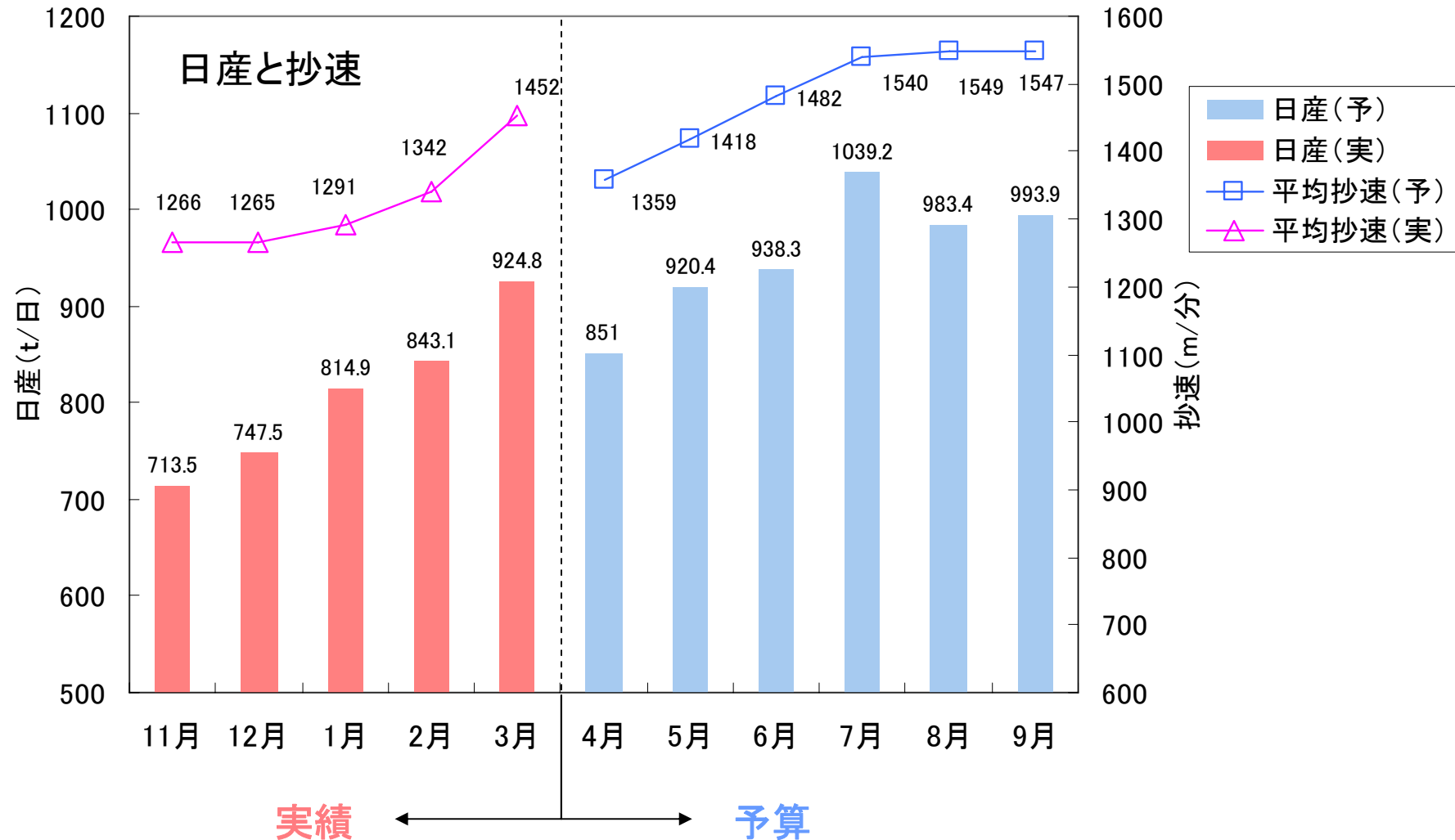
● 重点施策の取り組み状況 - 1. 大規模S&B

● 石巻工場N6マシンを中心に 全体最適生産体制を構築

- ・N6マシン営業運転 2007年11月
- ・FCPコーター停機 2007年度中
- ・3工場での紙生産撤退 2008年9月

設備	能力増減	塗工紙能力
・石巻N6	+35万t	+35万t
・石巻3, 5	▲10万t	
・FCP30, 31, 32	▲24万t	▲24万t
・伏木4, 5, 6	▲12万t	▲5万t
・小松島1	▲6万t	
・和木3, 4	▲5万t	▲2万t
合計	▲22万t	+4万t

● 石巻工場N6マシン稼働状況



重点施策の取り組み状況 - 2. 燃料転換

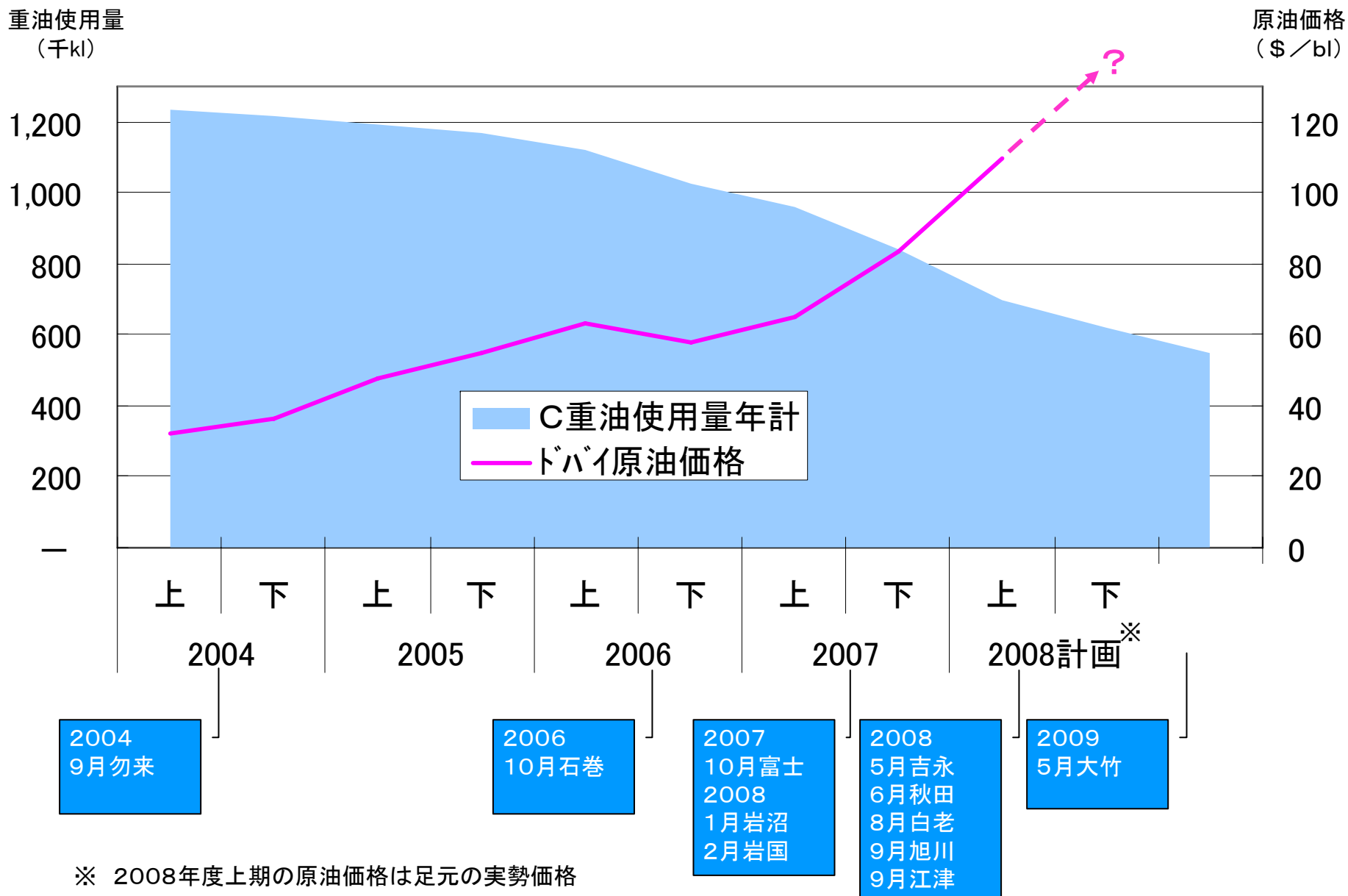
●新ボイラー設置状況

着実に重油使用量を削減

稼働
↑

運転開始年月	会社	工場	種別	蒸気量 t/h	重油削減 千kl	投資額 億円
2004/ 9	日本	勿来	バイオマス	105	19	39
2006/10	日本	石巻	バイオマス	180	55	53
2007/10	日本	富士	バイオマス	230	103	64
2008/ 1	日本	岩沼	新エネルギー	230	87	115
2008/ 2	日本	岩国	バイオマス	180	86	101
2008/ 5	日大板	吉永	新エネルギー	180	93	67
2008/ 6	日大板	秋田	石炭	180	75	59
2008/ 8	日本	白老	新エネルギー	280	56	90
2008/ 9	日本	旭川	バイオマス	170	5	69
2008/ 9	ケミカル	江津	微粉炭	105	43	53
2009/ 5	日大板	大竹	石炭	260	114	112
2004-2009計					736	821
検討中	日本	岩国Ⅱ	新エネルギー	260		

重点施策の取り組み状況 - 2. 燃料転換



2004
9月 勿来

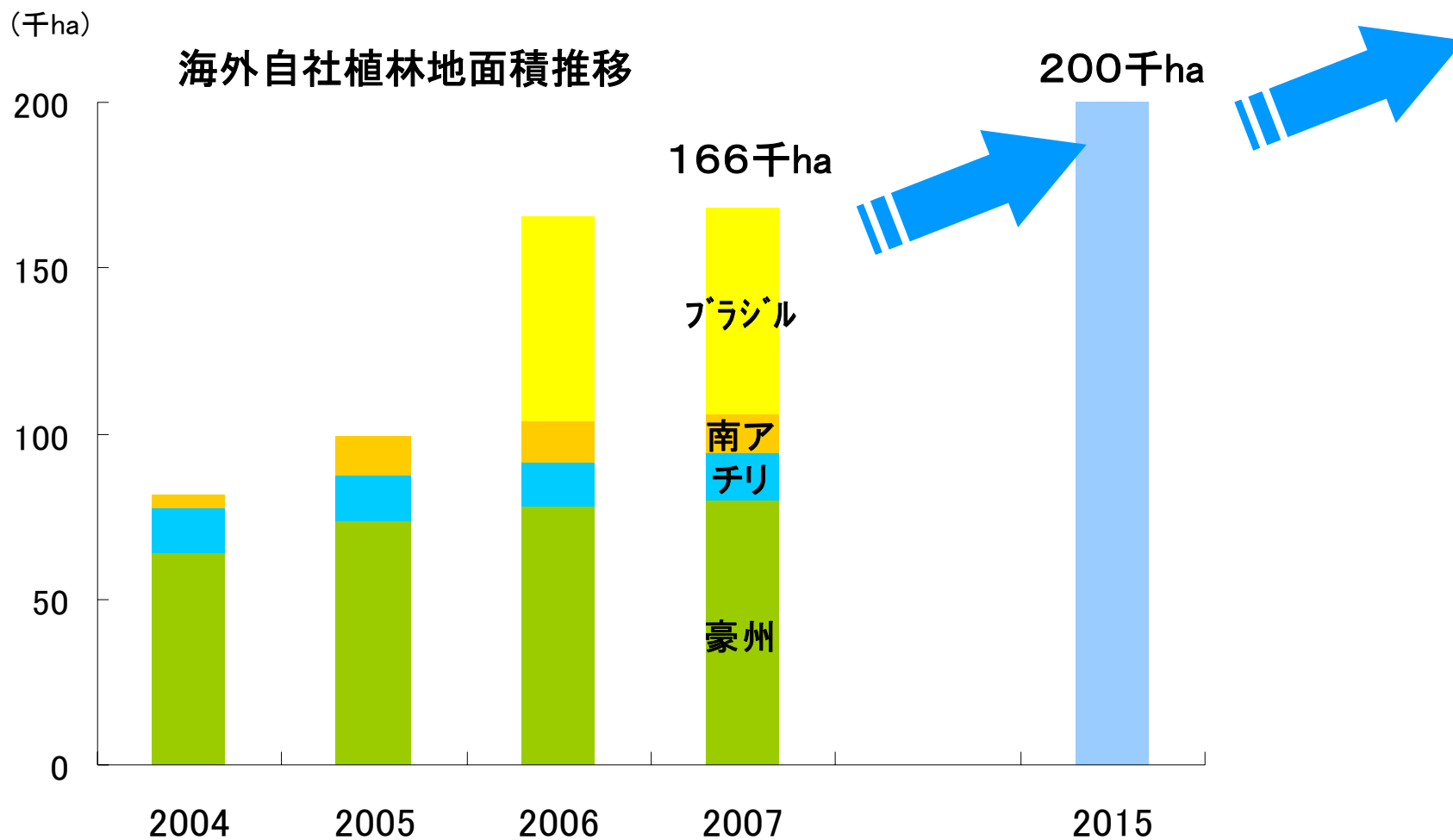
2006
10月 石巻

2007
10月 富士
2008
1月 岩沼
2月 岩国

2008
5月 吉永
6月 秋田
8月 白老
9月 旭川
9月 江津

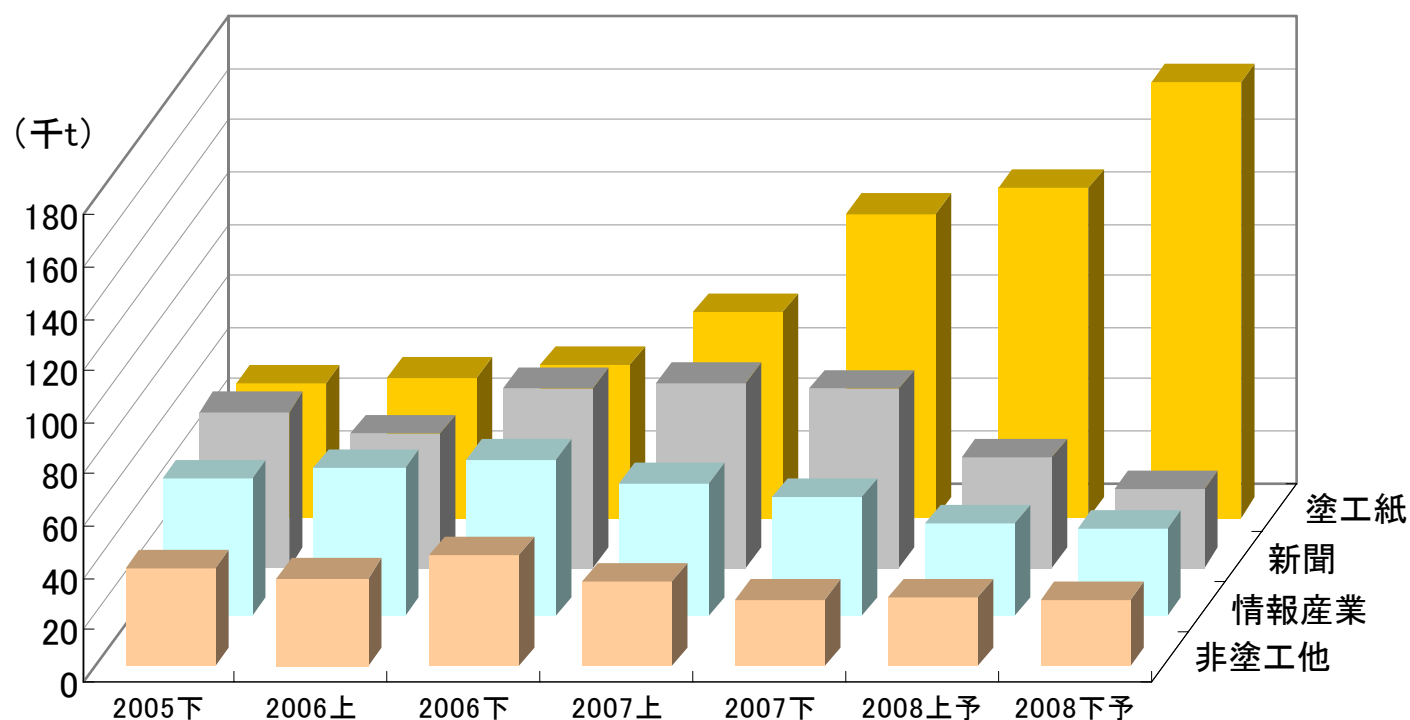
2009
5月 大竹

● ブラジルで植林地獲得 (AMCEL社)



● 重点施策の取り組み状況 - 4. 輸出拡大

- 海外販売本部設置
- オセアニア、北米など新たな市場へ展開



塗工紙の拡販は順調に進展
今年度もさらなる拡大を目指す

● 重点施策の取り組み状況 — 5. 提携戦略

● 北越製紙

相互OEM

— 石巻N6からのOEM供給開始(本年1月～)

— 北越N9立ち上がり後、OEM調達開始

各種技術交流

● レンゴー

当社原紙使用拡大、古紙融通等

● 海外提携

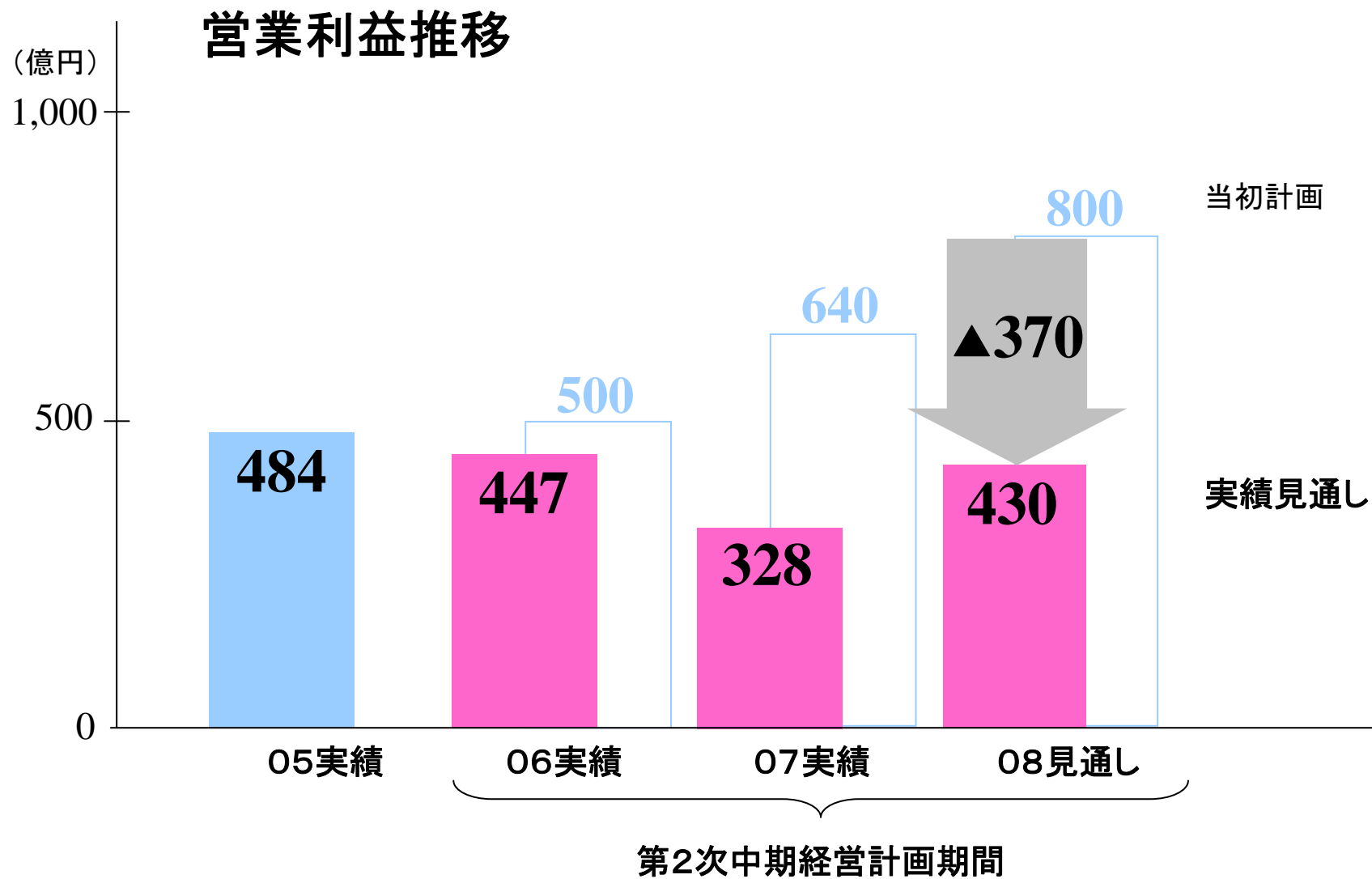
永豊餘(台湾)、SCGペーパー(タイ)

工場視察等交流開始

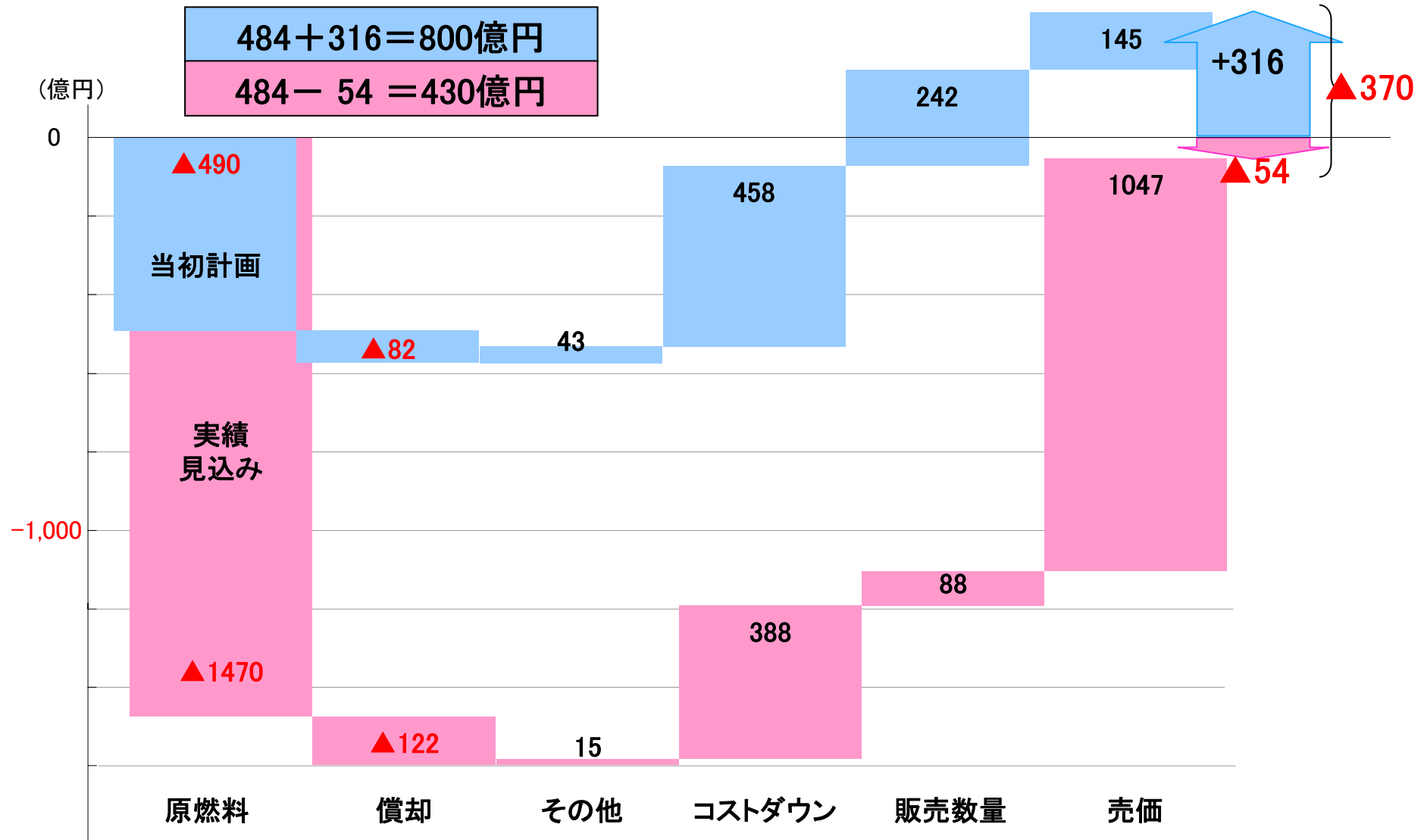
共同事業を探索

植林、OEM生産、販路開拓等

各提携で
今後も取り組みを強化



営業利益増減要因まとめ (対2005年度実績=484億円)



●今年度の重点課題

●原燃料高騰の売価転嫁に全力で取り組む

1. 洋紙15%、家庭紙25%の値上完遂
2. 板紙も値上に取り組む

●事業再編の完遂

1. 円滑な事業継承
2. 士気を高める人材活用
3. 設備、土地の有効活用、売却

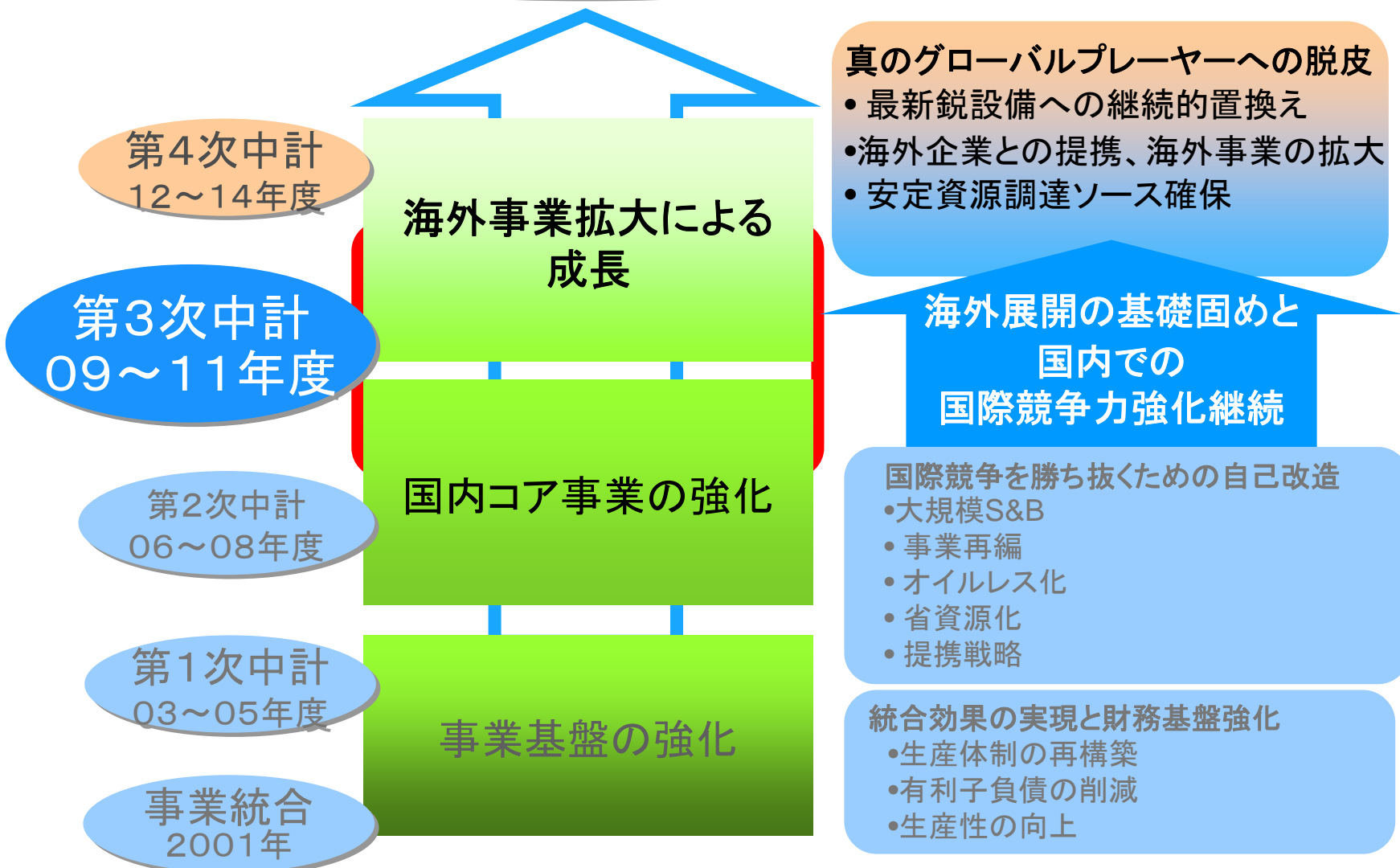
●第3次中計の策定

●信頼回復の取り組み

1. グループ本社の監督機能強化
2. 古紙配合監視体制の運用等

●今年度の重点課題 — 第3次中計の策定

グループビジョン2015



●今年度の重点課題 — 第3次中計の策定

●海外展開の基礎固め

1. 販路開拓(自社、共同)
2. 提携を核とした生産体制構築

●国内での国際競争力強化継続

1. 生産設備更新
2. 提携関係の深化

●資源確保

1. 自社林拡大
2. ソース多様化

	2006	2007	2008	2009	2010	2011
第2次中計	国内収益基盤強化・海外展開への布石					
第3次中計				海外への本格展開・収益拡大		
主な施策			石巻N6			石巻強化再投資
	燃料転換(ボイラー新設)					
			事業再編			
		北越提携				
		レンゴー提携				
		永豊餘提携				
		SCGペーパー提携				
	AMCEL買収	海外植林地の拡大				

セカンドステージへ
海外展開

● 予測に関する注意事項等

- 本資料には、会社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定は不正確であることがあり得ます。様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります
- また、本資料はいかなる有価証券の申込みもしくは購入の案内、あるいは勧誘を含むものではなく、本資料および本資料に含まれる内容のいずれも、いかなる契約、義務の根拠となり得るものではありません